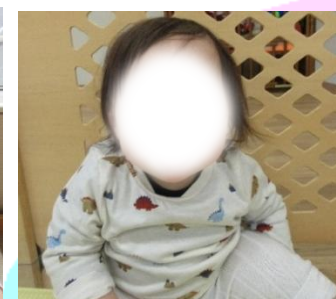


## テーマ 音 まとめ

普段の日常生活の中でも、何気なく聞こえてくる様々な音。

園生活の中で触れる様々な音を感じる経験を通して、

どんな表情や仕草、感情の表出があるのかに着目した。



保育者が、子どもたちの名前を呼ぶと、保育者の声に反応して嬉しそうな笑顔でこたえてくれた。保育園生活の中で育まれた、保育者との信頼関係。子どもたちが、保育者を安心できる存在として認識することで、安心できる声の聞こえる環境は、子どもたちの心を健やかに育てていることがわかる。

## 活動の振り返り

風船遊びで風船を手にとった時に出た「キュキュ」という音、本物の楽器に触れて感じ取った音、日常生活の遊びの中で見つけた音など、子どもたちが日々成長発達をする中で感じる音の種類が増えていった。

自分で音を感じると、好奇心旺盛に自分が見つけた音を表情で伝えてくれた。

入園した頃は音に対して「何か聞こえるな?」と、なんだか不思議そうな表情をしていた子どもたちも、いろいろな音やリズムに触れ、全身を使って体感することにより、音を感じるということがとても楽しい経験になり自然に笑顔があふれていった。今後も、生活する中で出会うさまざまな音に親しむ子どもたちの姿が楽しみである。